

平成 28 年 1 月吉日

各位

OT 研究会  
代表 花山友隆

## 第 5 回 OT 研究会公開講座のご案内

謹啓 霜寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

ここ数年、作業療法の対象の方々がよりよく生きていく上で、営む必要のある生活全般の行為ができるように支援するため、生活行為向上マネジメント (MTDLP) という概念が普及してきています。しかし実際の臨床では、作業に焦点を当てた実践をする必要性は感じているけど、どのように行えばいいのかわからない。ということをよく耳にします。

そこで今回、第 5 回 OT 研究会公開講座は、「**OBP (Occupation based practice : 作業を基盤とした介入)、OFP (Occupation focused practice : 作業に焦点を当てた介入) のアラカルト**」のテーマで下記の通り研修会を開催いたします。

作業療法士の若手の方々、作業療法の成果を感じることができない、どのように評価をして介入すればよいか分からない、作業ができるように支援したいけど方法が分からない等と悩まれている方々は、今後の臨床に大変参考になると思います。

大変貴重な機会ですので、是非、多くの作業療法士の方々にご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬白

### 記

\* 講師：澤田辰徳先生 (OTR, PhD)

～ご略歴～

1999 年広島大学をご卒業

ハンドセラピーから、脳卒中、認知症、急性期から特養、在宅、教員をご経験され、現在、イムス板橋リハビリテーション病院 リハビリテーション技士長、診療技術部門責任者およびイムスグループ OT 会代表幹事を兼任。

日本臨床作業療法学会会長、作業療法臨床実践研究会世話人代表、A-one 研究会世話人、運転と作業療法研究会世話人、ADOC project 所属。保健学博士。

～関連書籍～

- ◎作業で語る事例報告：作業療法レジメの書き方・考え方 (医学書院：2014)
- ◎脳卒中のリハビリテーション 生活機能に基づくアプローチ (三輪書店：2015)
- ◎作業で語るマネジメント (仮) (現在執筆中) など。

\* 研修会テーマ :

**OBP (Occupation based practice : 作業基盤の介入)、OFP (Occupation focused practice : 作業に焦点を当てた介入) のアラカルト**

～内容～

◎急性期・回復期・生活期（デイケアや訪問などの地域）の作業療法のご経験（介入の際に大切にしていることや注意・考慮されている点など）の中で、作業の実現、質の向上に向けて、心身機能や高次脳機能、ADL などの作業をどのように考えて介入し、最終的に作業へ結びつけるのか？

◎最新の作業療法の視点や、今後の作業療法の動向について。

◎できるだけ多くの事例を交えながら若手の方にもわかりやすくお話をさせて頂く予定です。

\* 日時 : 平成 28 年 2 月 28 日 (日) 10 : 00 ~ 16 : 00 (9 : 30 より受付)

\* 会場 : 宝山ホール 3F 第 6 会議室 (鹿児島市山下町 5 番 3 号)

\* 参加費 : 5000 円

\* 受講資格 : 作業療法士 定員 : 50 名

\* 参加申し込み方法 (E-Mail のみ) ✉ [ot.kenkyukai@gmail.com](mailto:ot.kenkyukai@gmail.com)

①件名に「第 5 回 OT 研究会公開講座参加申し込み」と記載の上、②氏名、③所属、④連絡先 (TEL)、⑤経験年数を記載してお申し込みください。

◎参加申し込み後、研修会に関する詳細を Mail へ添付し、1 週間以内に返信させて頂きますのでご確認ください。1 週間を過ぎても返信がない場合は再度お申し込みをお願い致します。ot.kenkyukai@gmail.com より受信できる Mail にてお申し込みをお願いします。

\* 参加申し込み期限 : 平成 28 年 2 月 22 日 (月曜日)

\* お問い合わせ (E-Mail のみ) ✉ [ot.kenkyukai@gmail.com](mailto:ot.kenkyukai@gmail.com)

医療法人 敬親会 豊島病院リハビリテーションセンター 花山友隆まで